

2026年10月20日

各位

会社名 SBIグローバルアセットマネジメント株式会社
(コード番号 4765)

(上場取引所 東京証券取引所 プライム市場)

代表者 代表取締役社長 朝倉 智也

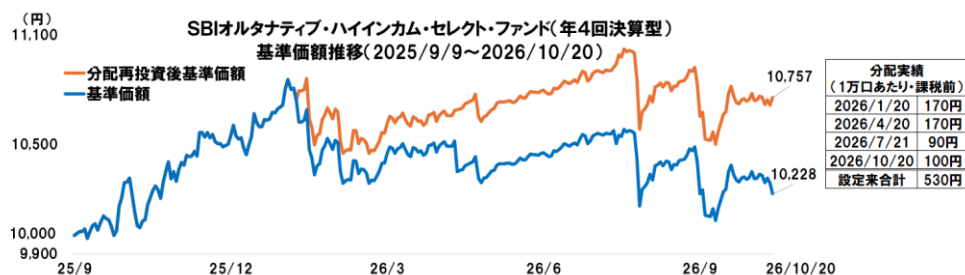
開示責任者 常務執行役員 CFO 小笠原 靖行

『SBI オルタナティブ・ハイインカム・セレクト・ファンド (年4回決算型)』
第4回分配金 100 円のお知らせ

～日次で設定・解約可能なプライベート・クレジット投資ファンド～

当社子会社のSBIアセットマネジメント株式会社（以下「SBIアセット」）が運用しております「SBI オルタナティブ・ハイインカム・セレクト・ファンド (年4回決算型)」(以下「本ファンド」)の第4回分配金が、本日の決算において100円（10,000口あたり、税引前）となりましたので、お知らせいたします。

今回の分配金は2026年10月20日現在の分配金落ち前基準価額 10,328 円に対して、現地源泉税を考慮した配当率に換算すると 4.30%※1 に相当します。なお、本分配金は受取配当金等の収益をもとにした分配可能原資より支払われますが、各受益者様の個別元本の状況により元本払戻金（特別分配金）※2 となる場合もございます。



本ファンドは、KKRが運用を行う上場投資信託（ETF）をはじめ、複数の大手資産運用会社が運用を行うETFへの分散投資を通じて、バンクロン、ハイイールド社債など従来のパブリック・クレジット投資に加え、プライベート・クレジット投資（非公開会社が発行したローン、債券等）に実質的に投資することにより、安定したインカム・ゲインを生み出すことを目的としています。

本ファンドの最大の特徴は、非公開ローンや担保付き債権などで構成されるプライベート・クレジットに投資可能であることです。これらは相対取引で組成され、その多くが第一優先担保付きです。従来、この種の投資信託は高コストで流動性が低く、投資家の皆さまに大きな負担をおかけするものでしたが、本ファンドの実質的な信託報酬は年1.4204%程度（税込）と同種同類の公募投資信託において最低水準※3となっています。また基準価額は毎営業日に公表、申込・解約は原則日次、解約代金も6営業日に受け取り可能であり、ファンドの機動性と利便性を飛躍的に高めた商品設計となっております。

昨今、米国の一部プライベート・クレジット・ファンド（BDC形態）市場における解約制限が報じられておりますが、本ファンドは流動性の高い上場投資信託を主要投資対象としており、日次での設定・解約に問題はございません。なお、本ファンドでは2026年の春先以降、プライベート・クレジット市場の大きな相場低下を回避し、基準価額の安定性向上を目的として、キャッシュ比率の引き上げ対応を実施済みです。その結果、第1回・第2回と比較すると依然として低い分配金となっておりますが、プライベート・クレジット市場の下落による影響を抑制できており、引き続き市場環境を勘案しながら、運用比率の見直しを行ってまいります。今後も、「顧客中心主義」のもと、低コストで良質な運用商品を提供することにより、投資家の皆さまの最適な資産形成に貢献してまいります。

以上

※1：分配収益率は分配金の年4回相当額を分配金落ち前基準価額で除し海外源泉税（10%）控除前に換算した比率。

※2：元本払戻金（特別分配金）とは、分配金落ち後の基準価額が各受益者様の個別元本を下回る部分で非課税となりますが、個別元本額は各受益者様のお買付状況により異なります。

※3：プライベート・クレジット投資を含む公募投資信託として、ウエルスアドバイザー株式会社のデータをもとにSBIアセット調べ（2026年10月20日現在）

****【本件に関するお問い合わせ先】*****

SBIグローバルアセットマネジメント株式会社 管理本部 電話:03(6229)0812 メールアドレス: sbigam@sbiglobalam.co.jp

SBIアセットマネジメント株式会社 商品企画部 電話:03(6229)0170

(金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第311号、加入協会:一般社団法人資産運用業協会)